

施策分析シート（平成24年度）

No1

施策名	税収の安定的な確保		施策No	15-03	部課名	区民生活部 税務課	課長名	時田 内線	2310
関連部課名									
行政評価事業体系	分野	計画推進のために[]							
	政策	目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進[15]							
目的	区が自主的・自立的な財政運営を行うための自主財源となる、区税収入の安定的な確保を図る。								
指標	施策の成果とする指標名		指標の推移					指標に関する説明	
			21年度	22年度	23年度	24年度 (見込み)	目標値 (28年度)		
	区民税徴収率（現年課税分）	96.00%	96.18%	96.73%	96.38%	98.00%	収入額/現年調定額×100		
	区民税徴収率（滞納繰越）	18.90%	18.53%	24.08%	21.62%	30.00%	収入額/滞納調定額×100		
	法定納期限までの納付率	93.10%	93.80%	94.20%	94.00%	96.00%	納付額/調定額×100		
	口座振替納税の加入率	33.79%	35.23%	31.28%	36.00%	37.00%	口座振替加入者数/普通徴収納税義務者数×100		
現状と課題 (指標分析)	○税源移譲を踏まえて、区が自主的・自立的な財政運営を行っていくためには、更なる徴収率の向上と税収の安定的な確保が課題である。長期的な不況等、現状は極めて厳しさを増しているが、様々な手法を駆使し、財源を確保する必要がある。 ○区税の滞納は、税に対する公平性を損ない、区政への信頼を失うことにもつながりかねないため、滞納事案の早期圧縮が重要な課題となっている。								
	《今までの成果及び指標分析を踏まえて》 ○特別区民税の徴収率の向上と税収の安定的な確保を図っていくために、個人ごとに徴収目標を定め、目標達成に向けた組織による進捗管理の徹底を行い、大幅な案件の圧縮を図っていく。また、滞納を発生させないしくみづくりが重要であるため、納付案内センターを活用した納期内納税の推進や現年課税分の早期の段階からの差押等、滞納処分を積極的に進めていく。さらに、滞納者宅の搜索や搜索により差押えた物品のインターネットを活用した公売を恒常的に実施する。 ○特別区民税の徴収率の向上、税収の安定的な確保を図っていくためには、納税しやすい環境づくりが重要となる。このため、コンビニ収納、ペイジー収納、クレジットカード収納、モバイルレジ収納を導入し、収納チャンネルの多様化を実現したこれらの収納方法を活かし、納期内納税を推進していく。								
今後の方向性									

施策の分類		分類についての説明・意見等
24年度設定	25年度設定	
重点的に推進	重点的に推進	国から地方への税源移譲により、区の歳入全体に占める住民税のウエイトはこれまで以上に高くなった。あわせて長期的な不況に伴う税収減により、東京都財政調整交付金も減少している。こうした現状から、自らの財源確保に責任をもつ自治体として、より強固な徴収体制の構築が喫緊の課題となっており、当該施策の優先度は極めて高い。

施策分析シート（平成24年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		22年度	23年度	24年度 設 定	25年度 設 定	
職員人件費（滞納整理強化）	03-05-01	2,476	2,500	重点的に推進	重点的に推進	税収の安定的な確保に不可欠であり、優先度が高い。
徴収嘱託員制度	03-05-02	14,776	12,321	継続	継続	税収の安定的な確保に必要であり、継続実施する。
納税貯蓄組合連合会補助	03-05-03	720	520	継続	継続	法令上の必要経費であり、継続実施する。
納税奨励費	03-05-04	1,794	325	重点的に推進	重点的に推進	税収の安定的な確保に不可欠であり、優先度が高い。
区税過誤納還付金	03-05-05	54,938	38,076	継続	継続	法令上の必要経費であり、継続実施する。
自動車臨時運行許可事務費	03-05-06	47	47	継続	継続	法令上の必要経費であり、継続実施する。
区税賦課徴収事務費	03-05-07	99,523	99,079	重点的に推進	重点的に推進	税収の安定的な確保に不可欠であり、優先度が高い。
合 計		174,274	152,868			